

食品安全委員会（第524回会合）議事概要

日 時：平成26年7月29日（火） 14：00～14：34

場 所：食品安全委員会大会議室

出席者：熊谷委員長ほか6名出席

傍聴者：報道0名、行政機関0名、一般1名

議事概要

- (1) 肥料・飼料等／微生物・ウイルス合同専門調査会（薬剤耐性菌に関するワーキンググループ）における審議結果について
- ・「エンラマイシン」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

→担当委員の三森委員及び事務局から説明。

取りまとめられた評価書（案）については、意見・情報の募集手続に入ることが了承され、得られた意見・情報の整理、回答（案）の作成及び評価書（案）への反映を肥料・飼料等／微生物・ウイルス合同専門調査会に依頼することとなった。

- (2) 食品安全基本法第24条の規定に基づく委員会の意見について
- ・農薬「MCPA」に係る食品健康影響評価について

→担当委員の三森委員及び事務局から説明。

以前の委員会で決定したのと同じ結論である「MCPAの一日摂取許容量を0.0019 mg/kg 体重/日と設定する。」との審議結果が了承され、リスク管理機関（厚生労働省）に通知することとなった。

- ・動物用医薬品「ロニダゾール」に係る食品健康影響評価について

→事務局から説明。

「ロニダゾールの遺伝毒性を判断できず、発がん性が示唆されたことから、一日摂取許容量を設定すべきでないと判断した。」との審議結果が了承され、リスク管理機関（厚生労働省）に通知することとなった。

- (3) 食品健康影響評価の結果に基づく施策の実施状況の調査結果について（第19回：平成25年9月末時点）

→事務局から説明。

